

HIROSHIMA 2014

2014年8月21日(木)～25日(月) アステールプラザ

A black and white illustration of a cat with large, glowing yellow eyes, sitting in front of a stone wall with a window. The cat has dark fur with lighter patches on its chest and paws. The background is a textured stone wall with a rectangular window on the left and a stone archway on the right. The overall style is reminiscent of a classic horror or suspense illustration.

A large, vibrant red ribbon bow is the central focus, set against a solid blue background. The bow's two long, flowing tails extend downwards, each ending in a white leg wearing a red high-heeled shoe. The signature 'S. Kuri' is visible in the bottom right corner.

主監：(株)国際アニメーションフィルム協会実行委員会、広島市、広島市中央地区まちづくり財団 共製：国際アニメーションフィルム協会日本支部(ASIFA-JAPAN) 出資：国際アニメーションフィルム協会(ASIFA)

*** 今 回 の み ど こ ろ ***

広島大会の 30 年をふりかえる

<http://hiroanim.org/>

30 年の長きに渡り開催されてきた広島国際アニメーションフェスティバル。その大会の中から、多くの著名なアニメーション作家や作品が生まれてきました。広島市民にとっても“アニメーション”を体験できる素晴らしい映画祭が、ずっと身近にあり続けています。

【草創期】

●1985 年 第 1 回大会

グランプリは、手塚治虫氏『おんぼろフィルム』が受賞。

●1987 年 第 2 回大会

グランプリは、昨年末に惜しくも亡くなったフレデリック・バック氏『木を植えた男』。カテゴリ-E（上映時間が 5 分以内の作品）の 1 位には、ジョン・ラセター氏が現在ピクサーのイメージキャラクターとして知られる「ルクソー-Jr.」で受賞し、CG 作品で衝撃デビュー。

【後の著名作家 続々】

●1990 年 第 3 回大会

カテゴリ-G（上映時間 15 分超 30 分以内の作品）で、ニック・パーク氏『すばらしい一日』（ウォレスとグルミットシリーズ第 1 作）が受賞。この作品を見てクレイアニメーションを始めたクリエイターも次々と。

●1992 年 第 4 回大会

カテゴリ-C（子ども向けの作品）、山村浩二氏が『ふしぎなエレベーター』で受賞。

【新しい時代を創る】

●2000 年 第 8 回大会

観客賞が設けられる。一般観客もいっそうコンペティションへの興味が深まりました。

●2008 年 第 12 回大会

山村浩二氏が『カフカ 田舎医者』で 2 回目となるグランプリ受賞。ヒロシマ賞&観客賞に加藤久仁生氏『つみきのいえ』受賞。『つみきのいえ』はその後、アカデミー賞短編アニメーション部門でオスカー獲得！

フェスティバルのみどころ（つづき）

コンピュータ・アニメーション・メイキングワールド

幼児から大人まで初めての方も手軽にアニメーション制作を体験。使い方の簡単なパソコンソフトで、自分で絵を描いて動かすことができます。子どもよりもお父さんやお母さんの方が熱心になってしまう場面もありました。

キッズ・クリップ

子どもたちが対象。パラパラアニメーションや驚き盤などの制作によるアニメーションの原理の

第一回大会から応援！

【ラッピー友の会 HIROSHIMA】

寄稿：ラッピー友の会 HIROSHIMA

三戸康子さん



フェスティバルディレクター木下蓮三・小夜子夫妻との出会いから、この活動を始めた父は、広島に新しい芸術・アニメーションの映画祭がこれから開かれると聞いた。

原爆で形あるものがほとんど破壊された広島が、被爆から 40 年経過して立ち上った当時、形のない（ピカで壊されない）、映像芸術を育み発展させる映画祭なら、ぜひ応援しよう。

当時自宅のあった東雲・段原地区の住民を中心に、ねぎらいと感謝・歓迎の気持ちを込めて、自宅屋上にアーティスト達を招いてパーティを開催してきた。

横断幕を作り町内を練り歩いたり、蓮三さんが描いて下さったマスコットキャラクター・ラッピーで T シャツを作り、映画祭の盛り上げにも一役買った。

今は、パーティの他に、日本文化体験、ホームステイなども行っています。

実体験から実際にビデオ撮影してアニメーションを制作することまで、多くの子どもたちが幅広く体験学習をしてきました。



この様に、地元住民とアーティスト達が楽しい時間をもつことで、アニメーションフェスティバルのメインテーマ「愛と平和（LOVE & PEACE）」のすばらしさを、お互いに実感できることを目指し、活動しています。

※三戸さんは、広島国際アニメーションフェスティバルのゲストのおもてなしなどを続けてきた経験を生かし、一昨年、ゲストハウ斯拉ッピーを開設し、多くの外国人旅行者を受け入れられています。

●ゲストハウ斯拉ッピー
広島市東区若草町 1-7
TEL&FAX: 082-569-7939



応援イベント

3月 「ひろしま映像ショーケース」

盛況のうちに幕を閉じました！

広島で映像を学ぶ学生（中・高・大学、専門学校）の自主制作映像作品（アニメーション含む）をフィルムマラソン形式で上映するイベントです。広島の映画制作団体による映画も上映されました。

【日時】2014 年 3 月 8 日（土）、9 日（日）

【会場】広島市映像文化ライブラリー
（広島市中区基町 3-1）

今回、広島工業大学専門学校の音響・映像メディア学科の映像専攻の学生たち 12 名が広島市より依頼を受け、第 15 回広島国際アニメーションフェスティバル PV（プロモーションビデオ）を制作しました。

5 グループに分かれて制作した映像がひろしま映像ショーケースで初公開！今後、広島市ホームページ「ひろしまムービーチャンネル」での視聴など映画祭の PR 映像としていろいろなシーンで活用される予定です。



PV 制作風景

8 月が待ちきれない!

プレイベント & 応援イベント紹介

8 月の映画祭まで、今年もプレイベント、応援イベントがたくさん開催されます。アニメーション、メディア芸術を楽しめるイベントが次々と!

プレイベント

4~5月 広島国際アニメーションフェスティバル 100 日前イベント

広島メディア芸術振興プロジェクト 「アニメーション・まんがアート展」

2 年に一度の恒例となった 100 日前イベント!! 広島国際アニメーションフェスティバルの紹介、広島関連のアニメーション、まんが作品の展示、アニメーション映像上映、メディア芸術に関するトークライブなど盛り沢山の内容で 30 周年記念大会を盛り上げます!!

- 【日時】2014 年 4 月 26 日(土)
～5 月 5 日(祝) 10:00～19:00
- 【会場】旧日本銀行広島支店 1 階、地階
(広島市中区袋町 5 番 21 号)
- 【料金】無料
- 【主催】広島市、(公財)広島市文化財団、広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会、NPO 法人広島アニメーションシティ、あすなひろし原画展ヒロシマ実行委員会

主な内容

(日時・内容は変更となることもあります)

- 開会式 及び 第 15 回広島国際アニメーションフェスティバル応援隊結成式 (4/26 10:00～)
- 第 15 回広島国際アニメーションフェスティバル紹介展 (展示・PR 映像)
- 映像と音のスペース
- アニメーション監督 片瀝須直作品関連展示『この世界の片隅に』ほか



この世界の片隅に
(C)この史代・双葉社/クロブルエ

- あすなひろし原画展ヒロシマ
- 広島ゆかりのマンガ家の作品紹介
- 広島市内の学生アニメーション・マンガ作品展示(中・高・大学・専門学校)
- アニメーション作品上映会
 - ・第 15 回広島国際アニメーションフェスティバル PR 映像
 - ・広島市内の学生作品
 - ・PEAS(関西映像家集団 Petit Animation Show)作品など
- トークライブ、ワークショップ
 - ・アニフェス宣伝普及課長(メンバー)と一緒にパラパラアニメーション教室 (4/26)
 - ・比治山大学主催ワークショップ(4/26)
 - ・あすなひろし関係者トークライブ～みなもと太郎氏を招いて (4/27 14:00～)
出演予定:
みなもと太郎 (マンガ家)、
南一平 (マンガ家)、
なかはらかぜ (マンガ家/イラストレーター)、
村上たかし (マンガ家)、
吉田宏 (広島市まんが図書館主任)
 - ・あすなひろし元アシスタント
ギャラリートーク (4/29)
講師: 植松和史 (あすなひろし元アシスタント/広島県獣医師)
 - ・代々木アニメーション学院主催
ワークショップ (4/29)
 - ・片瀝須直監督トークライブ (5/3 14:00～)
『この世界の片隅に』アニメーション映画化のためのロケハン・現時点での調査結果報告などを中心に。
戦争中の広島・呉の世界を観る人に訴えかける映像として実現する制作手法など、興味深い話に期待。
 - ・映像家集団 PEAS トークライブ(5/4)
 - ・広島国際学院大学主催ワークショップ (5/5)

※詳しくは広島市ホームページに近日掲載

フラワーフェスティバルに合わせて
お気軽にお立ち寄りください!

あすなひろし
原画展ヒロシマ
4月26日(土)～5月5日(月)
旧日本銀行広島支店金庫室
アニメーション・まんがアート展 会場内
みなもと太郎先生を招いて
のトークライブ!
4/27 (H) 14:00～15:00
あすなひろし元アシスタントによる
ギャラリートーク
4/29 (火) 14:00～15:00



ちばてつや先生応援メッセージ
心の奥に「ズシン・・・」と、静かに響く
作品をたくさん描き続け、日本のマンガ界
に大きな足跡を残してくれた。

漫画家あすなひろしは1961年のデビュー以降
当時の印刷技術では再現不可能とまで言われた
繊細な描画と卓越したストーリー性によって、
同時代の漫画家たちに強い影響を与えました。
生涯で発表した作品数は400作を超え約1万ペ
ージ以上という膨大なもので、その内容があま
りにも変幻自在な画風だったため、彼の仕事の
全貌を把握することは非常に困難でした。
この度の原画展では、「少女漫画群」「少年漫
画群」「青年漫画群」「名作漫画群」の4つの
カテゴリーに分類し、原画約180点と当時の貴
重な資料によって、あすなひろしの全貌をご紹
介いたします。

■お問い合わせ:

あすなひろし原画展ヒロシマ実行委員会事務局
TEL 082-246-2468
株式会社第一エージェンシー内
土日祝を除く 10:00～18:00

広島メディア芸術の動向

■第2回新県美展
(第66回広島県美術展)

広島県は昨年、65回を迎える県美術展を刷新し、「第1回新県美展」として絵画や書などこれまでの6部門に加え、映像系を新設しました。

今年も「第2回新県美展」として、映像部門の公募があります。審査員には、日本を代表するアニメーション作家・山村浩二さんが名を連ねられています。

広島で映像を学ぶ学生さんたちのチャレンジの場として活用されることを願います。

▷映像系公募規定

テーマは自由。5分以内の映像作品。

実写・アニメーション、ドラマ・ドキュメンタリー等ジャンルを問いません。DVDあるいはBDでの出品とし、家庭用DVDあるいはBDプレイヤーで再生可能な形式としてください。

▷応募資格

広島県在住者。ただし、県内の職場、学校に通勤・通学している方、学生・単身赴任者などで一時的に県内を離れている方も出品できます。

出品作品は、自己の創作した作品で未発表のもの、著作権・肖像権を侵害しないものに限り。ただし、デザイン系・映像系の作品は共同制作でもよいこととします。

▷作品の搬入受付

日時：6月6日(金)～6月8日(日)

▷詳しくは⇒

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/40/sinnkennbitenn260628.html>

■地域情報サイト紹介!「まいぶれ広島」

「アニメーション文化の街・広島」の地域文化振興を応援する地域情報サイトです。

http://hiroshima.mvpl.net/mp/animation_hiroshima/

広島国際アニメーション
フェスティバル関連情報

今年もパラパラアニメーションコンテストを開催します!

●今こそ、アニメーション魂を爆発させろ!!
パラパラアニメーションコンテスト 2014
作品大募集!!

あなたの作品を世界で活躍しているアニメーション作家が審査します。優秀作品は、広島国際アニメーションフェスティバルで上映します。

▷部門

- ①未就学児
- ②小学1～4年生
- ③小学5、6年生
- ④中学生

▷内容

パラパラアニメーションのオリジナル作品(30～60枚程度)。1人何点でも応募可。

▷申し込み

作品の表に題名を記入し、所定の応募用紙とともに、5月16日(金)(必着)までに、広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会(〒730-0812 広島市中区加古町4-17 TEL:082-245-0245)へ。

▷応募期間

2014年2月1日(土)～5月16日(金)必着

▷詳しくは⇒

http://hiroanim.org/ja2013/04pre_event/4-01.html

●パラパラアニメーション教室
in 広島競輪場

ガールズケイリンの開催に合わせ、広島競輪場でパラパラアニメーションの教室を行います。ご家族連れでお越しください。

【日時】2014年4月20日(日)10:00～16:00

【会場】広島競輪場(広島市南区宇品海岸三丁目 6-40)

アニメーションフェスティバル
豆知識(その3)

●大会応援ソング「飛び出せラッピー」とラッピー合唱団

今ではおなじみの大会応援ソング「飛び出せ!ラッピー」は、元教員仲間の音楽バンドTE@CHERSの三井さんが第13回大会時に作詞作曲されたもの。その応援ソングを歌っているのが、会場の地元となる中島小学校の児童を中心とした「ラッピー合唱団」で、第13回大会に続き、第14回大会でも結成され、イベントや開会式などで活躍しています。もちろん第15回大会に向けても結成の準備が進んでいるとのこと。

また、今回は30周年記念大会ということで、新たな応援ソング「it's Festival」が制作され、4月26日から旧日本銀行広島支店で開催される100日前イベントで披露されるらしい。しかも新しく大人の合唱団が結成されるとの噂が…。

●アニメーションフェスティバルどうやって観に行ったり楽しんだりすればいいの?

大・中・小の各ホールの上映や講演のプログラムは、一般1プログラム1,000円(前売)で観ることができます。オトクな1日券、すべてのプログラムに入場できる全プログラム券もありますよ。無料の展示やワークショップ・体験プログラムも多数! アニメーション三昧な5日間。ホール前ロビーではアニメーション関連書籍やDVDなどの販売ブースも出展。作家自ら販売するブースもあるかも。突如サイン会も開かれたり、作家との交流も楽しめます!

編集後記

コンペティション締切が目前です。いよいよ、第15回広島国際アニメーションフェスティバルが始まるわくわく感いっぱい! 今回号では、広島国際アニメーションフェスティバル30年を簡単にふりかえり、映画祭を広島で支えてきた方をご紹介します。紙面で紹介できる範囲は限られます。他にも多くの作家・作品があり、さまざまな人々のサポートにより30周年を迎えることができました。プレイベントを楽しみながら、8月を待ちましよう♪

発行：広島市市民局文化振興課

編集：NPO法人広島アニメーションシティ

【紙面についてのお問合せ】NPO法人広島アニメーションシティ事務局

〒739-0321 広島市安芸区中野 6-20-1

広島国際学院大学 情報文化学部 谷口研究室内

<http://hac.or.jp/> E-mail: hac-jimu@hac.or.jp Tel: 082-820-2710/Fax: 082-820-2723